

# How to Choose

製品一覧 / 選び方



# How to Choose

## 製品一覧 / 選び方

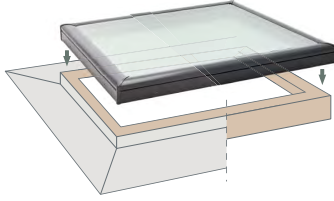
### STEP 1 天窓本体を選ぶ

### STEP 2 ガラスを選ぶ

### STEP 3 枠を選ぶ

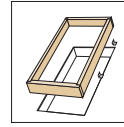
#### フラットシリーズ (フラット・緩勾配)

0°-30°

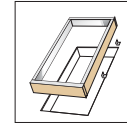


透明合わせ強化複層ガラス:0004

型板網入り強化複層ガラス:0035

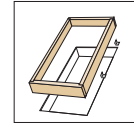


枠キット  
CB



防火枠キット  
CBSR

または



2x6 材現場調達

FCM フィックスタイプ

### STEP 1 天窓本体を選ぶ

### STEP 2 ガラスを選ぶ

### STEP 3 ブラインドを選ぶ

#### スカイビューシリーズ (高い位置の天窓)

14°-85°



木枠クリア

木枠ホワイト

透明合わせ強化複層ガラス:3004

網入り透明強化複層ガラス:3028/2028

型板網入り強化複層ガラス:3035

※木枠ホワイトは、網入り透明強化複層ガラスのみ。C01、M04の2サイズ限定

VS電動タイプ・VS手動タイプ

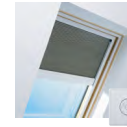
#### ソーラー

※ブラインド用リモコンで操作



コード  
取付出荷品  
ブラインド単体

ブリーツブラインド  
VSE FS / VS FS  
FSLH



ハニカムブラインド  
VSE CS / VS CS  
FSCH

#### スカイビューシリーズ (高い位置の天窓)

14°-85°



木枠クリア

木枠ホワイト

ステンレス枠

透明合わせ強化複層ガラス:3004

網入り透明強化複層ガラス:3028/2028

型板網入り強化複層ガラス:3035

※木枠ホワイトは、網入り透明強化複層ガラスのみ。C01、M04の2サイズ限定  
※ステンレス枠 (FS SR) は、ブラインドの設定がありません。

FSフィックスタイプ、FS SR スチール補強天窓

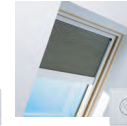
#### ソーラー

※リモコン操作



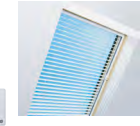
コード  
取付出荷品  
ブラインド単体

ブリーツブラインド  
FS FS  
FSLD



ハニカムブラインド  
FS CS  
FSCD

#### 手動



ベネシアンブラインド  
FS PA  
PAD

#### ルーフウィンドウシリーズ (手の届く位置の天窓)

30°-85°  
GGL

22°-85°  
GGU



木枠クリア  
GGL

樹脂枠ホワイト  
GGU

透明合わせ強化複層ガラス:3057

網入り透明強化複層ガラス:3026/0026

透明合わせ強化三層ガラス:0066

※GGU手動タイプは、網入り透明強化複層ガラスのみ。CK02、MK04の2サイズ限定  
※GGU寒冷地タイプは、透明合わせ強化三層ガラスのみ。CK02、MK04の2サイズ限定

GGL手動タイプ・GGU手動タイプ

#### ソーラー

※リモコン操作



コード  
ブラインド単体

ブリーツブラインド  
FSLJ

#### 手動



ローラーブラインド  
RFL



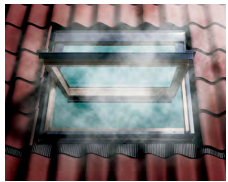
ベネシアンブラインド  
PAL



シェスタブラインド  
DKL

#### 排煙専用天窓

22°-85°



樹脂枠ホワイト

網入り透明強化複層ガラス:0026

※CK02、MK04の2サイズ限定

GGH電動タイプ・GGH手動タイプ

#### ソーラー

※リモコン操作



コード  
ブラインド単体

ブリーツブラインド  
FSLJ

#### 手動



ベネシアンブラインド  
PAL

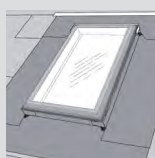
※ブラインド・網戸・オーニングには使用上の諸条件があります。P34をご覧ください。

## OPTION

## オプション

専用粘着防水シートで取り合いを保証。

スカイビュー X (VS・FS 専用)  
スカイビューシリーズの天窓本体と専用の粘着防水シートの組み合わせ



スレート用または瓦用専用水切りを併用することで、取り合いについても10年保証します。P50 参照

※銅板用上部水切りには対応しておりません。  
※天窓本体と合わせてご注文ください。  
※専用水切りが別途必要です。

勾配が緩い屋根でも、天窓が取り付け可能になるキット。

緩勾配キット VS11

※FSフィックスタイプには使用できません。

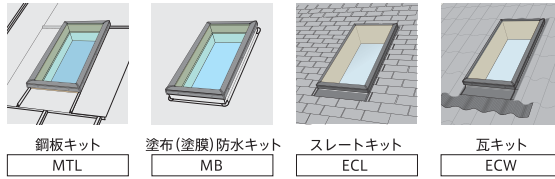
屋根が緩勾配の場合 (11° (2寸~2.5寸) 勾配の鋼板葺き専用)



粘着防水シートになりました。スカイビューシリーズVSタイプにのみ対応します。通常品と違い、本体納期がかかるのでご注意ください。納期については、価格表P13をご覧ください。

※粘着防水シートとECR上部水切りのセットとなります。  
※多雪区域では使用できません。  
※2寸~2.5寸限定

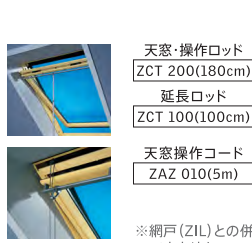
## STEP 4 施工キットを選ぶ



## STEP 4 手動操作キットを選ぶ



## STEP 5 水切りを選ぶ

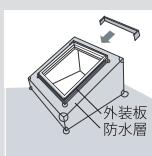


## OPTION

## オプション

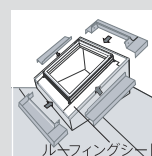
フラットな屋根(陸屋根)でも、天窓が取り付け可能になる水切りキットです。 ※立ち上げ台は現場での別途工事になります。

フラットキット ECR  
独自の寸法で立ち上げ台を作成する場合(立ち上げ台上部に別途防水が必要)



立ち上げ台に以下の勾配を設けて天窓を取り付けます。  
VS(E), FS: 14°(2.5寸)以上  
GGL: 30°(5.8寸)以上  
GGU, GGH: 22°(4寸)以上

フラットキット ECB (VS・FS専用)  
弊社指定の立ち上げ台を作成する場合(立ち上げ台上部を笠木状にカバー)



立ち上げ台に以下の勾配を設けて天窓を取り付けます。  
VS(E), FS: 14°(2.5寸)以上  
※M25, M02, S25 は現場で加工が必要

# VELUX Standard

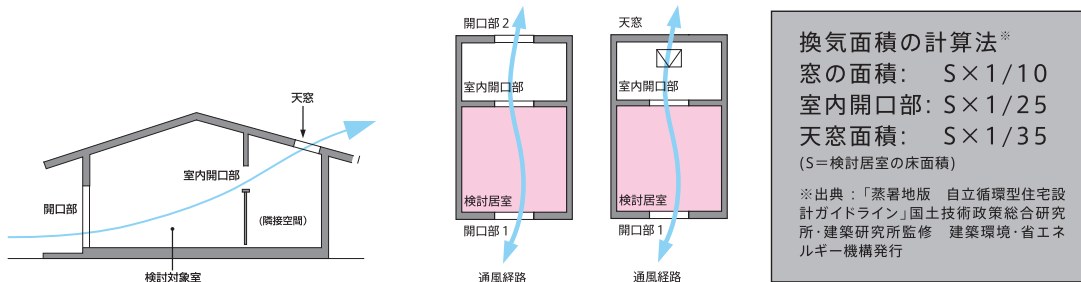
## 天窓の選び方

トップブランドとして70年を超える実績と経験が編み出した、天窓プランニングの法則、それが「ベルルクススタンダード」です。

### 1 天窓のサイズの決め方

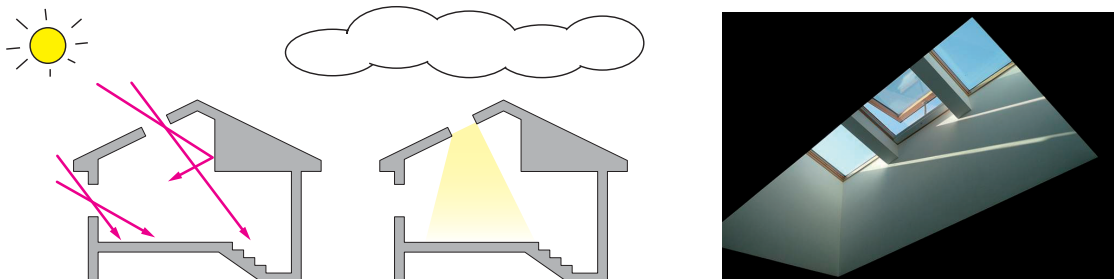
床面積の3%が通風の目安。

効果的な通風を得るために、壁面のサッシには部屋の床面積の10%程度の面積が必要です。らんまやドアなど室内の開口部の面積は4%程度、風の出入り口として効果が高い天窓は3%程度となります。



床面積の10%が採光の目安。

照らしたい床面積の10%程度になるように検討します。軒先の天窓は開放感や眺望を与え、建物中央部の天窓は暗い部分を効果的に照らし、広々とした印象を与えます。

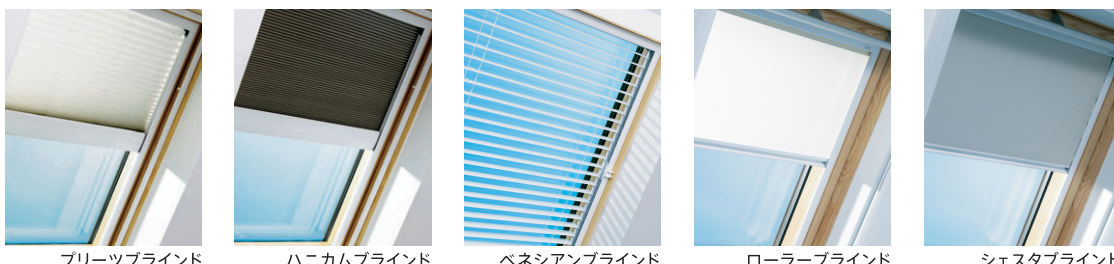


通風目的の天窓サイズは、採光目的の天窓サイズよりも小さくてもいいことから、開閉型天窓1台に対して、フィックス天窓2台の配分が効果的なことが多い。

### 2 ブラインドの選び方

日よけを考える。拡散光か、遮光かで検討。

日射対策に効果が高いブラインド。床や壁面に直射光が当たり輻射熱を生むのを防ぎます。日差しをやわらげ拡散光に変える「プリーツブラインド」「ローラーブラインド」、または遮光性の高い「ハニカムブラインド」「シェスタブラインド」「ベネシアンブラインド」をお部屋の用途にあわせて選択しましょう。



プリーツブラインド

ハニカムブラインド

ベネシアンブラインド

ローラーブラインド

シェスタブラインド